

# はなえくぼ扶桑便り No.15

平成26年8月31日 発行  
(株) ニーノコーポレーション  
扶桑町大字齊藤字緑223  
(0587) 93-7833

## 『夏祭り』

はなえくぼ扶桑の夏の風物詩となっている夏祭りが7月27日(日)盛大に催されました。炭坑節、シャーシャーとかき氷を削る音。焼きそば、たこ焼き、クレープのにおいが漂う中、利用者様はご家族と楽しいひとときを過ごされました。また、今年もたくさんのご近所の方に遊びに来て頂き、にぎやかな楽しいお祭りになりました。

お寿司や唐揚げ、フルーツ等々、お腹いっぱい食べた後は、お菓子のつかみどりや輪投げで楽しんで頂きました。失敗しても大声で笑い合うのは、やっぱりこの日が特別な日なんだと実感しました。その笑い声が最高潮に達したのは、全員で参加した盆踊りにふなっしーがとび込んできたときでした。今年のメインゲストのふなっしーはゲームにも登場し、賞品をかけて必死に戦って、たくさんの賞品を家に持って帰ったとサ。

あっという間の夏祭りでした。来てくださったご近所の皆様、ご家族様、ありがとうございました。来年もお待ちしております。



## 『書道』

月に一度、不定期に書道の時間を設け、利用者の皆さんと一緒に季節の言葉を書いています。「よお書かんわ〜」とおっしゃりながらサツ、サツと仕上げてくださいます。その人の個性が字の中にてんこ盛り!!  
名は体を表す?・・・イヤ、「字は体を表す」ですね。



風船バレー、室内ゲートボールならみんなで楽しめます。

## おねがい

ご不要となった綿の布、衣類、タオル等がございましたら、はなえくぼまでお持ちください。ちょっとした汚れを拭くのに使用させていただきます。

## 『園芸便り』



今年の夏は猛暑と長雨でキュウリ・トマトは不作でした。そんな中小玉スイカは3個できました。1つはカラスに食べられてしまいましたが、2つ目のスイカはたいへん甘く美味しく頂くことができました。最後の1つはプランターの中で赤い網をかぶり成長中です。秋ナスも期待できそうです。

## 『利用者様の思いに寄り添った介護を目指して』

現在のはなえくぼ扶桑では、女性の利用者様9名が生活しておられます。要介護4の方が2名、要介護5の方が3名と介護度の高い方が多く、食事介助等の身体的な介護が大半を占めています。

しかし、つい忘れがちになっているのが介護度の低い方のメンタル面の介護ではないかと思えます。たとえばAさんの場合、今まで自分のことは何でも自分でやってこられました。人に迷惑をかけたくないという思いが強く、スタッフが手伝おうとすると「自分でやる」と拒否されます。でも思うように体が動かない、そんなイライラ感から怒り出されることがあります。

そんな時は、利用者様の思いを受け止め、声かけに工夫をしながらできないところをお手伝いさせていただきます。利用者様から「ありがとう」「わしはわがままやでかんわ〜」という言葉をかけて頂くと「こちらこそありがとうございます」という気持ちになります。

これからも利用者様お一人おひとりの思いに寄り添い、安心して暮らして頂けるよう努力していきたいと思っております。

はなえくぼ扶桑 管理者 可児みさ子

8月中旬、はなえくぼ江南が落雷の被害に遭い、深夜に火災報知器が誤作動をおこしました。夜勤職員一人では対応が難しく管理者が応援に入って復旧を待ちました。今後扶桑、犬山でも同様の事故がおこるかもしれません。今回の体験を共有し備えていきたいと思えます。

また、はなえくぼひくみの車輜が交通事故をおこしました。幸いにも人命に関わる事故ではなかったのですが、再発防止に向けて気持ちを引き締めてまいります。ご心配をおかけし申し訳ございません。



グループホームはなえくぼ扶桑  
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398  
(0587) 91-0110  
グループホームはなえくぼひくみ  
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1  
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南  
江南市小机町長者毛西132番地  
(0587) 52-3808  
はなえくぼのホームページ  
[www.gh-hanaekubo.com](http://www.gh-hanaekubo.com)  
ブログも時々更新しています